

たけふ



武雄温泉「楼門」

武雄温泉のシンボルである「楼門」。東京駅舎も設計した唐津市出身の辰野金吾の設計で大正4年に完成した。天井の四隅には十二支の子、卯、午、それと今年の干支である酉の彫り絵がある。東京駅舎八角形ドームの中には8つの干支のレリーフがあり、合わせると、十二支が揃うのである。平成17年に国の重要文化財に指定されている。

(嬉野市 新井 良一)

賀正



祈り…

大宰府天満宮に参拝しました。年の初めに一年の幸福と発展を一心に手を合わせて祈る…この伝統が日本人の民度の高さを維持しているのではないかとふと考えました。子どもも父の姿を脳裏に焼き付け、伝統を受け継ぐのでしょう。 (佐賀市 佐藤 直人)

慶春



「有明海の日の出」

太陽が昇ると、灰色の泥のイメージしかない有明海が^{こがねいろ}黄金色に染まり、沖合にある建造物がその光の中に包まれ、シルエットが船舶のように浮かび上がります。（鹿島市 掛園 浩）